

業務用と家庭用の違いはここにあった！

SOHO・小規模オフィスに

業務用Wi-Fiルーターを オススメする4つの理由



家庭用Wi-Fiルーターのオフィス利用に潜む落とし穴

SOHO・小規模オフィスで、ビジネスユースにもかかわらず家庭用Wi-Fiルーターを利用していませんか？ 家庭用はあくまでホームユースで作られており、ビジネスユースでの利用には多くのリスクとデメリットが存在します。業務用と家庭用の違いをしっかりと押さえて、業務に欠かせないオフィスのWi-Fi環境構築には業務用を選ぶことが重要です。

業務用をオススメする4つの理由

主に4つの項目でWi-Fiルーターの業務用と家庭用の違いを、業務用をオススメする4つの理由を紹介

※ここでは主にバッファローの業務用Wi-Fiルーター「VR-U300W」と家庭用Wi-Fiルーター「WSR-1800AX4Pシリーズ」の比較を例に説明します。

1 [業務を止めない] 保証期間が長くサポートも充実で安心

	業務用 VR-U300W	家庭用 WSR-1800AX4P
メーカー保証	標準 5年間※ 最長 7年間	1年間
保守	◎	×
法人専用窓口	◎	×

※標準保証3年間、Web上の5年保証登録により2年延長

2 [ストレスフリーな通信] 多台数同時接続でも安定通信

	業務用 VR-U300W	家庭用 WSR-1800AX4P
推奨同時接続台数	40台	14台

業務用は多台数接続を前提に設計されているため、約40台の同時接続でも快適に通信が可能。

3 [情報漏洩リスク対策] セキュリティーレベルが高い

	業務用 VR-U300W	家庭用 WSR-1800AX4P
IEEE 802.1X 認証対応	◎	×

WPA2/WPA3暗号化に加え、IEEE 802.1X 認証など更なるセキュリティー機能で安全なWi-Fi環境構築ができる業務用が適しています。

4 [管理工数を削減] 遠隔管理で機器管理者の負担を大きく軽減

	業務用 VR-U300W	家庭用 WSR-1800AX4P
リモート管理サービス 「キキNavi」対応	◎	×
ネットワーク管理ソフトウェア 「WLS-ADT」 「WLS-ADT/LW」対応	◎※	×

※「WLS-ADT」「WLS-ADT/LW」ソフトウェアバージョン4.4.14以降に対応

SOHO・小規模オフィス導入に おすすめのWi-Fi 6(11ax)対応 業務用Wi-Fiルーター

1台でWi-Fiアクセスポイント機能とルーター機能を備え、
法人でも安心して利用できるセキュリティー機能、サポートが充実

エアステーションプロ VR-U300W

5GHz 1200Mbps+ 2.4GHz 574Mbps

11ax 11ac 11n a g b

IPsec VLAN

L2TP over IPsec※1

リモート管理機能※2,3

価格・商品詳細は
こちら ▶



※1 ファームウェア Ver.1.01以降で対応。 ※2 本機能は管理ソフト「WLS-ADT」(別売)が必要です。 ※3 キキNaviによるリモート管理機能を利用される場合は、管理ソフト「WLS-ADT」(別売)は不要です。